

施設を安全にご利用いただくため、「フォトウェディング」撮影にはお手続きが必要です。

### 旧玉置家住宅 / 旧小河家別邸

貸館料金などのお問合せ・お申込みは三木市観光振興課をお願いします。(☎0794-82-2000)

※お問合せの際は「フォトウェディングMIKI」を見たことをお伝えください。

### あじさいフローラみき

お問合せ・お申込みは、あじさいフローラみきをお願いします。(☎0794-86-1250)

※お問合せの際は「フォトウェディングMIKI」を見たことをお伝えください。

ホームページはこちら▶



### 注意点

- 施設利用希望日の1ヶ月前には、申請をお願いします。
- 各施設の休館日、休園日等にご注意ください。また混雑が予想される場合には、お断りさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 写真の小道具や備品はイメージです。ご自身でご用意ください。
- 撮影にあたっては、必ず各施設の管理者の指示に従い、利用条件、注意事項を遵守してください。
- 施設の破損等を生じさせた場合は損害賠償を請求させていただく場合がございます。
- 他利用者の迷惑となるような行為や、そのおそれがある場合は利用をお断りさせていただきます。
- 道路上(歩道を含む)での撮影はできません。
- 三木市では撮影業者の斡旋等はしていません。
- このパンフレットは撮影場所の紹介です。**衣装・ヘアメイク・撮影業者などはご自身でご用意ください。**

### ACCESS

#### お車利用の場合

- 大阪から約1時間(山陽自動車経由・三木小野IC下車10分)
  - 神戸(三宮)から約40分(新神戸トンネル経由)
  - 明石から30分(国道175号経由)
- ※三木市観光協会を目指してください。

#### 鉄道利用の場合

- 神戸(三宮)から約45分(神戸電鉄粟生線「三木上の丸駅」下車、徒歩約7分)

#### バス利用の場合

- 神戸(三宮)から約50分(JR三宮駅東・神姫バスターミナルから「西脇」行に乗り、「上の丸」バス停下車、徒歩約7分)
- 明石から約40分(JR明石駅・神姫バス「社」行に乗り、「三木中町」バス停下車、徒歩約5分)



歴史ある古民家で  
もっと自由に自分たちらしい一枚を



「フォトウェディングMIKI」に関するお問合せ

三木市観光振興課 TEL 0794-82-2000 FAX 0794-82-2019 E-Mail kanko@city.miki.lg.jp





# 日本の伝統的な建築で作られた 古民家を舞台とした ロケーションフォトウェディング。

江戸時代の面影を残す母屋や明治以降に増築された離れ座敷、匠技が施された渡り廊下。  
有形文化財に登録された「旧玉置家住宅」ならではの建築様式は  
どこを切り取っても絵になる、歴史を感じるロケーション。



# 人、まち、時代をつないできた三木の町屋で 幸せな姿と想いをカタチに残す。



## 歴史文化が薫るまち、三木市。

三木市は、兵庫県南部の北播磨地方に位置し、日本標準時子午線東経135度線が通る町です。  
今も名所旧跡が数多く残り古い歴史文化が薫るまちで、「播磨国風土記」には億計、弘計2皇子の古代  
ロマン物語も記されています。また戦国時代、三木合戦によって荒廃した町は、秀吉の復興策によって  
商工業が活性化し、今日の金物産業の基礎が作られました。

特産品では、名実ともに全国一の生産量・品質を誇る  
酒造好適米「山田錦」の主産地で、  
その他にも「いちご」「黒大豆」「お酒」などがあります。  
生食用の「ぶどう」産地としては県下1位の生産量を誇ります。  
また西日本一の数を有す「ゴルフ場」が立地するほか、  
「三木ホースランドパーク」「吉川温泉よかたん」  
「山田錦の館」「あじさいフローラみき」など  
観光資源も多彩な緑豊かな田園都市です。



## 国登録有形文化財 旧玉置家住宅の歴史



この建物は、文政9年(1826年)に、上州館林藩の財政建て直し策を図るため、切手会所(今の銀行)  
として建てられたことをはじめとしています。玉置家の住宅となったのは、明治8年(1875年)のこと  
です。玉置氏が所有して以後に建築された離れ座敷、渡り廊下には、当時の匠技が施されています。

- 延享4年(1747年)～ 三木町は、上州館林藩(群馬県)の飛び地領と  
なる(天保13年(1842年)まで)
- 天明時代(1780年代) 三木の金物が勃興記に入る
- 文政6年(1823年) 三木町中町に切手会所が開設される
- 文政9年(1826年) 現「旧玉置家住宅」に切手会所が移転する



### 玉置家の由緒

玉置家を興した初代は、雲龍寺の第21世大器晩成大和尚といい、明治初期  
に切手会所の土地建物を取得して僧籍を去った元僧侶です。還俗して、明治8  
年(1875年)に玉置姓を名乗られました。また、三代玉置福蔵氏は、朋友の小  
河秀太郎氏、宮崎新蔵氏と共に株式会社三木銀行を設立した人物です。





# 自然豊かでのどかなフोटスポット

旧玉置家住宅のほど近く、大規模公園や美囊川など美しい自然に恵まれた風景が広がります。

四季折々の表情を見せる三木で、ふたりらしい1枚を。



渡り廊下



## 三木山森林公園

甲子園球場のおよそ20倍の広さがあり、四季おりおりの豊かな自然の中で、人と森とのふれあいや森の大切さを素直に肌で感じられる場所です。

## 旧小河家別邸

庭は高い技術と意匠を備えた池泉回遊式庭園として、また建物は当時の技術や材料の粋を集めた近代和風建築として、何れも高く評価されています。



## 美囊川リバーサイドパーク

美囊川の河川敷にある水と緑が一体となった公園。河原には芝生が広がり、散策が楽しめる園路があります。春には川土手に続く桜並木が見る人の心をなごませてくれます。

## あじさいフローラみき

関わるすべての人が幸せになれるあじさい園をテーマに15,000株の色とりどりのあじさいが森の中に広がります。ジュンプライドがおすすめです。

三木山森林公園での撮影の場合は、直接、三木山森林公園へご予約ください。美囊川リバーサイドパークは、観光振興課へ申請してください。

